



趣 意 書

北海道大学は、2026年に創基150年を迎えます。この節目を迎えるに際し、「次世代を担う研究者の支援・育成」、「研究力強化に向けた学術情報・研究環境整備」、「強いブランド力の積極的活用による社会と大学をつなぐ双方向の広報活動」、「国際広報の推進と最先端の研究成果や教育コンテンツなどの大学情報の国際社会に向けての発信」などの目標を掲げた『北海道大学近未来戦略150』を策定し、教員一同研鑽を積んでいるところでございます。

大学院水産科学研究院では、これらの目標達成に向けた取り組みの一つとして、デジタルコンテンツの活用による未来の海のトップサイエンティストの育成を目的とする教育プログラム『バランスドオーシャン』事業を、北海道大学の機能強化促進費の支援（2019～2023年度）を受けて実施し、2024年度より北海道大学地域水産業共創センターのLASBOS事業として発展させて実施しております。

LASBOS事業は、次世代型オンライン教材の充実を図り次世代の海のトップサイエンティストを早期に育成する事業です。授業や実験に関するデジタルコンテンツを集積した教育システムであるLASBOS* Moodleや、様々な動画を集積したLASBOS YouTube**などを用いて、大学1, 2年次の授業科目から4年次の卒業研究、教員の研究内容に至る流れを明示するものです。それにより、早期に水産科学における学びを志し、様々な実践に取り組む人材を育成し、ひいては論理的思考力・豊かな発想力・仕事を究める力（研究力）を備えたトップサイエンティストの育成を目指しております。このような仕事を究められる人材は社会でもその能力を発揮できると考えます。

LASBOS事業で作成したオンライン教材システムは、広く市民の皆様にも公開しております。そのため、場所や時間の制約を越え、また職業、年齢、分野や学年の垣根を越えて主体的な学びと探究を進めることができます。優秀な学び手が集い、共に育ち、社会教育への貢献を通して、北海道大学が地域社会・人類社会に貢献することを目指しています。また、オンラインの特長を生かし、大学の人材育成に社会ニーズを積極的に取り入れていきたいと考えております。

LASBOS事業では、LASBOSシステムの保持や、デジタルコンテンツの作成・保管・発信などを今後も継続的に行って参ります。これをさらに発展させ、魅力あるコンテンツとして発信し続

けるためには皆様からのご支援が必要です。この度、LASBOS 事業では、企業・団体の皆様からのご支援を得て、さらなる教育・普及の推進をはかるコラボレーション・プログラムを整備いたしました。本プログラムでは、LASBOS 事業の取り組みの趣旨にご賛同を賜れる企業・団体からの寄附を募ることとし、ご寄附額に応じて大学や社会への貢献が見えるような形の特典を用意いたしました。100 万円以上のご賛同をいただいた場合は、オンライン教材群である LASBOS に企業・団体活動紹介コースを開設し、企業・団体の活動紹介動画等を掲載いたします。開設したコースは、既存の教材コースとリンクを貼り、社会のニーズに目を向けられる人材の育成をはかります。また、本取組の効果的な推進に必要な情報の交換と収集に最大限活用いただける環境を提供させていただきます。10 万円以上のご賛同をいただいた場合は、知的資源である LASBOS を社会に広く利用していただくためのツールである LASBOS カードに、ご支援いただいた企業・団体のご芳名を記して広く配布致します。本プログラムにつきましては、協力体制を維持するためにも、可能な限り複数年にわたるご支援を賜れると幸いと考えております。

以上、本事業へのご寄附についてご検討いただきたくお願い申し上げます。

* LASBOS とは Learning and Study by Balance de Ocean System の略称です。

** LASBOS Moodle, LASBOS YouTube は以下の URL からご覧いただけます。

LASBOS Moodle : <https://repun-app.fish.hokudai.ac.jp/>

LASBOS YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCWo8IebtPw4Kibut-9Rga7w>

北海道大学大学院水産科学研究院 地域水産業共創センター

教育マネジメントチームリーダー/教授

大木 淳之